

# 創造の樹液：

創造のプロセスについての考え

詩、それはまるで  
樹木のようにだ

気づかぬうちに  
創造の樹木から種子となり  
勢いよく飛び散る

そして冷たくて不毛な存在に落ちると  
その大部分は、休眠するか死ぬかだ

しかし、時には奇跡が起こる

言葉に魔法がかかり  
春の花のように  
創造の種子は、芽吹く

そして、みるみるうちに  
たくさんの樹液が  
ペン先から迸る

紙に書かれた数行の詩は  
飛び散った花火のように  
紙の上に残された  
創造の一片にすぎない

- T Newfields (和訳：Teresa と吉田典子)

開始：1993年 静岡市・完成：2019年 横浜市

